



## <アイオー法人セミナー>

## Windows Server 2008 EOSに向けた ファイルサーバー移行セミナー

# Workgroup環境 編



WG201907\_002

## 本日の環境



移行作業の流れ

- 1. 旧ファイルサーバーの動作確認
- 2. 新NASの準備
- 3.新NASへ移行の実施
- 4. 移行結果の確認

## 1. 旧ファイルサーバー動作確認







移行元の旧ファイルサーバーでは、以下の[ユーザー・グループ・<sup>//\*\*\*\*\*\*</sup> フォルダー]が作成されており、それぞれにアクセス権が設定されています。



<u>■ ユ</u> 各 が	<u>ーザーとグル</u> ー グループ(開発 紐づけられてい	- <u>プ</u> 部・業務部 いる。 <del>く</del>	3 • • •) (c	ニ対し、各ニ - <b>ユーザ-</b>	Lーザー -	(user1、	user2···)
		user1	user2	user3	z 1	z 2	student
$\uparrow$	開発部	0					$\bigcirc$
グ	業務部	$\bigcirc$	$\bigcirc$				$\bigcirc$
ルー	経理部		$\bigcirc$	$\bigcirc$			$\bigcirc$
プ	管理部				$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$

<u>グループと共有フォルダーのアクセス制限</u>
 各グループと同じ名前の共有フォルダーが作成されていて、





#### 1-1: user1でアクセスする



旧ファイルサーバーの共有フォルダーのアクセス権設定を確認するため、 クライアントPCから旧ファイルサーバーへアクセスします。

1. クライアントPCにuser1でログインします。

項目	値
ユーザ名	user1
パスワード	iodata@01

旧ファイルサーバーにアクセスします
 別紙<u>【設定シート】</u>の「旧ファイルサーバーの設定情報」にある、コンピューター名 または IP アドレスでアクセスしてください。

↓¥¥コン	ピューター名(	(もしくは I Pアドレス)	F
ファイル ホーム 共有 ← → ヾ <mark>ヽ 承</mark> > ク	ま <del>っ</del> マイック アクセス	✔ 0 7イック アクセスの検索	γ <b>(</b>
<ul> <li>▲ クイック アクセス</li> <li>■ デスクトップ *</li> <li>● ダウンロード *</li> <li>◎ ドキュメント *</li> <li>◎ ピクチャ *</li> <li>● ミュージック *</li> </ul>	<ul> <li>〜 よく使用するフォルダー (5)</li> <li>デスクトップ</li> <li>PC</li> <li>*</li> <li>ドキュメント</li> <li>PC</li> <li>*</li> </ul>	ダウンロード PC * ビクチャ PC *	
🔏 OneDrive 🔜 ドキュメント 🔜 画像	ミュージック PC メ		

- 3. 4ページのアクセス権通りに、旧ファイルサーバーに アクセス制限がかかっていることを確認します。
- 「スタート」→ユーザーのアイコンをクリック→
   「サインアウト」を選択して、別のユーザーへ切り替えます。

## 1-2: studentでアクセスする



旧ファイルサーバーの共有フォルダーのアクセス権設定を確認するため、 クライアントPCから旧ファイルサーバーへアクセスします。

1. クライアントPCにstudentでログインします。

項目	値
ユーザ名	student
パスワード	admin@00

旧ファイルサーバーにアクセスします
 別紙<u>【設定シート】</u>の「旧ファイルサーバーの設定情報」にある、コンピューター名 または IP アドレスでアクセスしてください。

🖕 ¥¥コン	ピューター名(	〔もしくは I Pアドレス〕	¥
ファイル ホール 共有 ← → ヽ ♪ 柔 > ク	ま☆ ▼ イック アクセス	✔ ひ 7イック アクセスの検索	⊘ √
<ul> <li>◆ クイック アクセス</li> <li>■ デスクトップ *</li> <li>◆ ダウンロード *</li> <li>※ ドキュメント *</li> <li>※ ピクチャ *</li> <li>♪ ミュージック *</li> </ul>	<ul> <li>〜 よく使用するフォルダー (5)</li> <li>デスクトップ</li> <li>PC</li> <li>ドキュメント</li> <li>PC</li> <li>PC</li> </ul>	ダウンロード PC * ビクチャ PC *	
🕋 OneDrive 🔜 ドキュメント 🔜 画像	ミュージック PC		

- 3. 4ページのアクセス権どおりに、旧ファイルサーバー上の <u>全共有フォルダーにアクセスが可能</u>なことを確認します。
- 確認ができましたら、<u>サインアウトせず</u>、次のページに すすみます。



クライアントPCで「アセスメントツール」を実行して、移行元の 旧ファイルサーバーからの移行にかかる時間などを確認します。

1. 「アセスメントツール」(ShareAssesmentTool.exe)を 起動します。



2. 調査する移行元(旧ファイルサーバー)にアクセスします。



- 「ホスト」に旧ファイルサーバーの コンピューター名またはIPアドレスを 入力し[共有一覧]をクリック
- 「共有名」は以下のみ選択
   ②開発部
   ③業務部
   ②経理部
   ②管理部
   <u>※上記以外は選択しない</u>
- ③ ユーザー名とパスワードは以下を入力。

ユーザー名: student パスワード: admin@00

④ [実行]ボタンをクリック

実行結果が表示されましたら、
 「デスクトップ」を保存先に
 指定し、テキストファイルが
 保存されましたら完了です。

≀−の場合): 1 時間以内	-
	Þ
ファイルに保存(5)	閉じる

## <アセスメントツールについて>



# 「**3**つのサポート」とは?

古いNASの買い替えをお考えの方必見! アイ・オーは、NASの買い替え時 に役立つ便利なサービス・機能を「3つのサポート」としてご提供していま す。最新のビジネスNAS「LAN DISK Hシリーズ」、「LAN DISK Zシリー ズ」なら、ご面倒な移行作業や古いNASの処分も「3つのサポート」で解決 いたします。







詳細は下記のページを参照ください。 https://www.iodata.jp/biz/replacesupport/

## 2. 新NASの準備



#### 2-1:機器設置

新NASをネットワークに設置します。

1. LANケーブルを接続します。



2.

4.

#### USBポートにキーボード、マウス、HDMIポートに ディスプレイをつなぎます。

 USB ポートにキーボード、マウスをつなぐ ② HDMI コネクターにディスプレイをつなぐ ▼ 4 ドライブモデル ▼2ドライブモデル I ( ☆☆☆☆☆ 目 キーボード 本製品のUSB ポート 00 🛨 マウス 本製品の USB ポート 닙 マウス C) ß A ディスプレイ ディスプレイ cev 💿 本製品の HDMI コネクター 本製品の HDMI コネクター

3. 電源を新NASと接続し、コンセントにつなぎます。









2-2: IPアドレス変更



ログイン画面が表示されたら、パスワード[admin]を 1. 入力して新NASにログインします。



① [admin] を入力

2. 「サーバーマネージャ」でIPアドレスを設定します。 [ローカルサーバー]画面の [イーサネット] 横の 「IPv4アドレス(DHCPにより割り当て)、IPv6(有効)」の リンクをクリックします。



×印がないイーサネットを右クリックして[プロパティ]を 3. クリックします。



「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IP)」を 4. 選択して「プロパティ]をクリックします。



## (つづき) 2-2: IPアドレス変更



5. 別紙<u>【設定シート】</u>の「新NASの設定情報」を確認し、 値を入力後[OK]をクリックします。



[移行セミナー用設定シート] 新NASの設定情報 項目 値 コンピューター名 2016 1 IPアドレス 192.168. 2 サブネットマスク 255.255.0

6. 画面をすべて閉じて「サーバーマネージャー」画面に 戻ります。

2-3:コンピューター名の変更



- 1. 「サーバーマネージャー」を開きます。
- [ローカルサーバー]の「コンピューター名」横の リンクをクリックします。

匙 サーバー マネージャー			
€⊙• t-1(•	- マネージャー・ローカ	ルサーバー	
Ⅲ ダッツュポード ロートル H - K -	2/07/274 H01-72M		
11 すべてのサーバー 12 ファイル サービスと記得域ナ	2.62-9-6 0-93%-7	HOL-2W I WORKER DUP	──── @[コンピューター名]横
● 印刷サービス	Windows 7x1773x-3	力不不一定	のリンクをクリック

3. [変更]ボタンをクリックします。

4.

5/255.0703/24		×	
3%3-9-6 11-8927	計模設定 5モート		
.) ROBRE.20	022ビューターをネットワーク上で編発け下れために用われます。		
3,16>-9-4根果白:			
	N: "IS Production Server" #2.9 "Accounting Server"		「
78-22/22-9-44	HDL-ZWII		
9-998-71	WORKGROUP		
2010-9-452231,494 D2 (22) 23 80%-91.025	94097-958-73天民点分#3 <u>天東臣</u> 」 94		
	OK 年7月後日 通用法	J	

「コンピューター名」欄に、別紙<u>【設定シート】</u>に 記載されている新NASの「コンピューター名」を入力し [OK]をクリックします。



このあと、画面の指示にしたがって新NASを再起動します。

#### 2-4.新NASの設定確認



移行前の新NASに、旧ファイルサーバーにある [ユーザー][共有フォルダー]が<u>無い</u>ことを設定状態を確認します。

1. 新NASにログインします。

項目	值
ユーザ名	Administrator
パスワード	admin

「サーバーマネージャー」画面右上の「ツール」
 →「コンピューターの管理」を開きます。

- (	
	Active Directory
	Active Directory ドメインと信頼関係
	Active Directory ユーザーとコンピューター
	ADSI Iディター
	iSCSI イニシエーター
	Microsoft Azure サードス
	ODBC データ ソース (32 ドット)
	ODBC データ ソース (64 ビット)
	Windows PowerShell
	Windows PowerShell (x86)
	Windows PowerShell ISE
	Windows PowerShell ISE (x86)
	Windows Server パックアップ
	Windows X干U診断
	コンピューターの管理
	サービス
	システム構成
	システム情報
	セキュリティが強化された Windows ファイアウォール



#### 「ローカルユーザーとグループ」をダブルクリックし、 「ユーザー」をクリックして、移行前のユーザー情報を 確認してください。



3.

#### 「共有フォルダー」をダブルクリックし、「共有」を クリックして、<u>共有フォルダーが作成されていない</u>ことを 確認します。

🌆 コンピューターの管理							
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)							
🗢 🄿 🞽 📆 🧟 🔒	<b>F</b>						
ヨンピューターの管理(ローカル)		フォルダー パス	タイプ	クライアント接続数	説明		
✓      │	👔 ADM	C:¥Windows	Windows	0	Remote Admin		
	👳 C\$	C:¥	Windows	0	Default share		
	👧 D\$	D:¥	Windows	0	Default share		
◆ 國 共有	2 IPC\$		Windows	0	Remote IPC		
2 セッション							
😥 開いているファイル							
> 🜆 ローカル ユーザーとグループ							
> 🚳 パフォーマンス							
昌 デバイス マネージャー							
🗸 🔄 記憶域							

#### 以上で新NASの準備は完了です。

## 3. 新NASへ移行の実施

3-0:移行手順概要

■ 環境と実施手順







クローン for Windowsは「マスター機用」と「スレーブ機用」 の2種類のインストーラーがありますのでご注意ください。

1. 新NASのデスクトップの「I-O DATA」フォルダー内 「CloneForWindows」フォルダーを開きます。



2. 「CloneMenu」を実行します。



3. 「<u>スレーブ機用インストーラー</u>」を実行します。



- 4. 「完了」ボタンをクリックしてインストールは完了です。
- 完了画面になりましたら画面を閉じ、
   「CloneForWindows」フォルダーを閉じてください。

#### 3-2:新NASから旧ファイルサーバーに リモートデスクトップ接続する





新NASと接続しているディスプレイを使って、旧ファイルサーバー画面を 表示・操作します。

- 新NAS上で、[スタート] → [Windows アクセサリ]
   → [ **リモートデスクトップ接続**] をクリックします。
- 2. 「コンピューター」欄に、別紙<u>【設定シート】</u>の 「旧ファイルサーバーの設定情報」の[**コンピューター名 または IPアドレス**]を入力して[接続]をクリックします。

リモート デスクトップ接続 ー X	
リモート デスクトップ	
1女 形	[移行セミナー用設定シート]
コンピューター(C): 例: computer.fabrikam.com v ユーザー名: 指定されていません	旧ファイルサーバーの 設定情報
コンピューター名フィールドが空白です。	項目值
リモートコノビューツーの元至な石削をヘリレ(ください。	コンピューター名 2008wkg
オプションの表示(Q) 接続(N) ヘルプ(H)	IPアドレス 192.168.8.

(つづき) 3-2:新NASから旧ファイルサーバーに リモートデスクトップ接続する



 以下の画面が表示されましたら、
 下記表内のユーザー名とパスワードを入力して [OK]ボタンをクリックします。

Windows セキュリティ 資格情報を入力してください	×
これらの資格情報は、への接続に使用されます。	_
8 ユーザー名 パスワード ドメイン:	
□ このアカウントを記憶する	
OK キャンセル	

項目	值
ユーザ名	student
パスワード	admin@00

以下の画面が表示された場合は[はい]をクリックします。



4.

新NASのデスクトップ画面に「旧ファイルサーバーのデスクトップ 画面」(リモートデスクトップ画面)が表示されていることを ご確認ください。

このサーバーの状態の機製の	専門・最上位の管理タスクの第1号、サーバーの位割や幅	能の道知または新聞を行います。
○ サーバーの概要		図 サーバーの概要へルフ
<ul> <li>● コンピューター構築</li> <li>フル エンピューター名</li> <li>ワーグガルーグ</li> <li>ローかれ 江戸瑞典</li> <li>リモート デスクリップ</li> <li>サードーマス - フリーののモート都</li> <li>フロタフト ル</li> <li>フロタフト ル</li> <li>エ</li> <li>ロークタブ・水体にスロコン/- 水を未</li> </ul>	2019年4年1 WCROFDUP 1921月11月14日11月9~4 (第128) 第125 第125 第125 第125 第125 第125 第125 第125	ペードindum のクイビン2回転 使うスクム プログマ 400 実 使うトライン 500 やくのな 実 で、サモーナ 72 (2017) の単純 品、サービー 73 (2017) の単純 品、サービー 73 (2017) の単純 品、サービー 73 (2017) の単純 品、サービー 73 (2017) の単純
<ul> <li>         ・ (セキュリティ振動) Wodewa フィイアウォール: Windowa Undewa 第ドパロクラムの最終年(レストール) 第ドフロクラムの最終年(レストール) 第ビマエリティ優別との優然(1000)         </li> </ul>	ノビリック 和助 構成されていません おし 日 おし ユーザーご打して和助 ユーザーご打して和助	<ul> <li>Windows 29(170)→160(R)</li> <li>○ ER7025260484</li> <li>◆ NL</li> <li>◆ NL&lt;</li></ul>
	aller .	- 保護の概要へルフ

←新NASの「<u>リモート</u> <u>デスクトップ</u>」で 旧ファイルサーバーの デスクトップ画面を表示





<u>新NASにあるクローンfor Windowsを旧ファイルサーバー</u> <u>にコピーし、マスター機用クローン for Windowsを</u> <u>インストールします。</u>

 旧ファイルサーバーの画面は、 上の「-」ボタン をクリックして、<sup>1</sup>
 新NASのデスクトップ画面を 表示させます。

2. 新NASのデスクトップ上の「I-O DATA」フォルダー内の「CloneForWindows」フォルダーを「右クリック」→「コピー」します。



- (リモートデスクトップ上の)旧ファイルサーバーの 画面を開きます。旧ファイルサーバーのデスクトップ上で 「右クリック」→「貼り付け」します。
- 旧ファイルサーバーにコピーした「CloneForWindows」 フォルダーを開き、「CloneMenu」を実行します。

	x64 Clone_for_windows.pdf CloneMenu Readme	
5.	「 <u>マスター機用インスト</u> ・ ☞クロ∽ン Setup Menu ⊠	<u>-ラ-</u> 」を実行します。
	マスター機用インストーラー スレーブ機用インストーラー	画面の指示にしたがって インストールします。
	キャンセル	

6. 完了画面になりましたら画面を閉じ、「CloneForWindows」 フォルダーを閉じてください。





新NASで旧ファイルサーバーを操作して クローン for Windowのジョブ設定と移行を実施します。



- 1. 「スタート」→「クローン」を起動します。
- 2. 旧ファイルサーバーでクローン for Windowsを起動し。 [NAS同期]の[同期設定]をクリックします。

🚳 クローン (MASTERモード)		X
□ クローン 情報 □ クローン 設定	ジョブ名   同期元	
□ NAS同期 □ 同期設定		
→ Azurez連携 一同期設定		
↓ ······リストア □·· AWS連携	<b>#248.21</b>	EriZo
		月叩赤
	ジョブ名   「「「「」」 「「」」	1 1225を利用する

3. [新規ジョブ作成]をクリックします。

🔤 クローン (MASTERモード)			×
- クローン 情報 - クローン 酸定 - 同期・サービス酸定 - ブリ酸定 - ブリ酸定 - ブリ酸定 - ブリ酸定 - リア - NAS同期 - <b>同期設定</b> - Azure連携 - 同期設定 - リストア	ジョブ名	同期元	
<ul> <li>AWS連携</li> <li>□□規設定</li> <li>□□しての可期</li> <li>□□目期設定</li> <li>□□して同期</li> <li>□□目期設定</li> <li>□□しての可知</li> </ul>	- ジョブ設定 - ジョブ設定 - ジョブ名	<ul><li>新規ジョブ作成 編集 削除</li><li>■ VSSを利用する</li></ul>	





# ジョブ名と同期元フォルダーを設定します。 (次ページ5.に続きます)

🔤 クローン (MASTERモード)	×	
日のコーン情報	ジョブ名   同期元	
	新規ジョブ作成 編集 削除	
ー HDD同期 同期設定	ジョブ名 新規ジョブ190327	2
	同期元フォルダー D¥ 参照	9
	同期先コンピューター名 🔽 同期先ドライブレター D¥ 💌	
	同期先共有名	
	同期先ログインユーザー SWBEBackup ColifeR6コピー	
	同期先ログインパスワード ●●●●●●●●●●●	
	増分同期       :前回同期処理完了後からの変更ファイルのみを同期します。         毎週       1日       日       「日       「火       水       「木       「金       「土         23       ●       00       ●       分	
	- フル同期(リフレッシュ):前回の同期処理内容に関わらずすべてのファイルを同期します。 毎月 ▼ 1日 ▼ □日 □月 □火 □水 □木 □金 □土	
	今す(*同期処理を行う) 保存 キャンセル	
,		

	項目	值
	ジョブ名	デフォルトのまま(任意)
1	VSSを利用する	チェックをつける
	同期元フォルダー	参照をクリックしてDドライブを 選択



2	同期先コンピューター名	別紙 <u>【設定シート】</u> の新NASの コンピューター名 または IPアドレス
	同期先ドライブレター	D:¥を選択
3	同期先接続確認	クリック
	他公司期	同期間隔(毎週・毎月等)を指定
(4)	石刀凹杓	同期を開始する時間を[**:00]で指定
(5)	保存	クリック
「今すぐ同期処理を行う」を クリックし、[フル同期]を 開始します。		

フル同期が完了しましたら、「ログ表示」を クリックして開き、同期結果を確認してください。

6.

🥯 クローン (MASTERモード)



<参考:クローン for Windowsの同期先と復元内容>

同期先	復元できる内容	
	ネットワーク情報	コンピューター名 ドメイン名(ワークグループ) IPアドレス
NAS	ユーザー情報 (ユーザー名のみ・パスワードはユーザー名と同じ文字列に自動変更)	
(スレーブ)	グループ情報	
	共有情報	フォルダー ファイル
	クローンのマスター/スレーブ間同期のジョブ設定	

[制限事項]

- 次のファイルは同期されません。
  - ・システムファイル、システムフォルダー
  - ・ユーザー[SYSTEM]にアクセス権限のないファイル
- 世代管理はできません
- 同期データからファイル/フォルダー /ボリューム単位での復元はできません。
- NTFSファイルシステムにより暗号化されたフォルダー /ファイルの同期は できません。
- NTFSファイルシステムにより圧縮されたフォルダー /ファイルは 同期できますが、同期先では元の容量に戻ります。
- 共有フォルダーの引き継ぎはサーバー OSのみ対応しています。
- DNSは最大8個まで対応、NICは最大4個まで対応しています。



新NASを「スレーブ」から「マスター」に 昇格させます。



- 1. <u>リモートデスクトップ接続した旧ファイルサーバーを</u> <u>シャットダウンします。</u>
- 2. 新NASでクローン for Windows を起動します。
- 3. 「切替」→「マスターに昇格」をクリックします。
- 「設定情報」欄に旧ファイルサーバーのコンピューター名が 表示されていることを確認し、[マスターに昇格]をクリック します。

<ul> <li>⑦ ワーン (SLAVEモート)</li> <li>⑦ ワーン 情報         <ul> <li>⑦ ワーン 情報                <ul></ul></li></ul></li></ul>	設定情報 コンピューター名: 旧ファイルサーバーのコンピューター名 設定取得日時: 2019/08/12 11:35:41
	ネットワーク設定1 アダプタ名: InteKR) 82574L Gigabit Network Connection ネットワーク設定: [DHCP]InteKR) I210 Gigabit Network Connection #2 v
	ネットワーク設定2 アダプタ名: Inte((R) 82579LM Gigabit Network Connection ネットワーク設定: [[DHCP]Inte((R) I210 Gigabit Network Connection v
	マスターに昇格開ける 適用

5. 新NASが再起動します。





6. 再起動後、下記ユーザーで新NASにログイン します。

項目	値
ユーザ名	administrator
パスワード	admin

 「サーバーマネージャー」の「イーサネット」を確認し、 <u>新NASのIPアドレスが表示されている場合は</u>、 一旦LANケーブルを上下で差し替えてください。





前ページから引き続き、ユーザーのパスワードを変更します。

#### クローン for Windowsでマスターへの切替(昇格)後の、 新NAS上の登録ユーザーの「パスワード」について (Workgroup環境の場合)

<u>旧ファイルサーバーから新NASにはユーザーパスワードは移行されないため、</u> 切替後のユーザーパスワードは、ユーザー名と同じになっています。 管理者アカウントでユーザーのパスワードを再設定します。

- ※ 日本語ユーザー名をご利用の場合は、必ず管理者権限でパスワードをリセットしてください。
- ※ すでに同一ユーザーが登録されている場合、パスワードは変更されません。
- 「サーバーマネージャー」画面右上の「ツール」
   →「コンピューターの管理」を開きます。





- 新NAS 新NAS
- 2. 「ローカルユーザーとグループ」を
   ダブルクリックし、「ユーザー」をクリックします。

🎥 コンピューターの管理					
ファイル( <u>F</u> ) 操作( <u>A</u> ) 表示( <u>V</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )					
← ➡   2   📰   🗙 🖼 🔂 🖬					
「 」 コンピューターの管理 (ローカル)	名前	フル ネーム	説明		
◇ 賞 システムツール	Administrator		コンピューター/ドメインの管理用 (ビルト		
> ビータスクスクシューフ 、 国 イベントビューアー	DefaultAcco		システムで管理されるユーザー アカウン		
	🛃 Guest		コンピューター/ドメインへのゲスト アクセ		
✓ ▲ ローカル ユーザーとグループ	student	student			
 ユーザー	SWBEBackup	SWBEBackup			
	syncLogin	syncLogin			
> 🔊 パフォーマンス	🚬 user1	user1			

3. ユーザー名を右クリックして「パスワードの設定」を クリックします。

🎥 コンビューターの管理				
ファイル( <u>F</u> ) 操作( <u>A</u> ) 表示( <u>V</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )				
🗢 🔿 📶 🗙 🗒 🗟 🖬				
<ul> <li>ヨンピューターの管理(ローカル)</li> <li>◇ パ システムツール</li> <li>&gt; ② タスクスケジューラ</li> <li>&gt; 圖 イベントピューアー</li> <li>&gt; 図 共有フォルダー</li> <li>◇ 勲 ローカル ユーザーとグループ</li> </ul>	フルネーム inistrator ultAcco it ent student	説明 コンピューター/ドメインの管理用 (ビルト システムで管理されるユーザー アカウン コンピューター/ドメインへのゲスト アクセ		
□□ ユーザー SWB	EBackup SWBEBackup – Login syncLogin	パスワードの設定(S)		
	l user1	すべてのタスク(K) >		
<ul> <li>▲ テバイスマネージャー</li> <li>◆ 2000 記憶域</li> <li>&gt; 後 Windows Server パックア</li> <li>● z1</li> </ul>		削除(D) 名前の変更(M)		
	$\cup$	プロパティ(R)		
		ヘルプ(H)		
い下の両面け[結行]を	user1のパスワードの設力	ŧ		
クリック	このパスワート す。パスワート す。パスワート することによっ このゴマンドは 成したパスワ・ コーザーが(パ クリックしてくご 詳細について	<ul> <li>このパスワードをリセットすると、復元できない情報の損失がこのユーザーアカウソトに発生する場合が す。パスワードがリセットされた場合、セキュリティ上の理由で、Windows は一部の情報へのアクセス することによってそれらの情報を保護します。</li> <li>このテータ損失は、次回ログオフ時に発生します。</li> <li>このコマンドは、パスワードやちれた場合、パスワードリセットディスクがないときにのみ使用します。率i 成したパスワードリセットディスクがあれば、そのディスクを使用してパスワードを設定します。</li> <li>ユーザーがパスワードを知っていて変更する場合は、Ctrl + Alt + Del キーを押してから (パスワードの変 リックしてください。</li> </ul>		
移行前の コーザール	°ᄀ⊓			

5. 移行前の、ユーザーパスワードを設定します。 ※パスワードは別紙<u>【設定シート】</u>の「旧ファイルサーバーの 登録ユーザー情報」を参照してください。

4.

## PART 4 移行結果の確認

### 4-0:移行結果の確認



旧ファイルサーバーから新NASに対して切替[3-6]を行った 結果、[ユーザーとグループ][グループと共有フォルダーの アクセス権](下記参照のこと)は新NASに引き継がれました。

新NASにこれらが移行されていることを確認します。



■ ユーザーとグループ 各グループ(開発部・業務部・・・)に対し、ユーザー(user1、user2・・・)が 紐づけられている。

1 \_\_++\*\_\_

				<u>т</u> ,			
		user1	user2	user3	z 1	z 2	student
ì	開発部	$\bigcirc$					$\bigcirc$
,	業務部	$\bigcirc$	$\bigcirc$				$\bigcirc$
•	経理部		$\bigcirc$	$\bigcirc$			$\bigcirc$
,	管理部				$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$

■ グループと共有フォルダーのアクセス制限 各グループと同じ名前の共有フォルダーが作成されていて、 共有フォルダーのアクセス権は「グループ」に紐づけられている。



4-1:旧ファイルサーバーのアクセス権が 新NASに移行されたことを確認する。 (student)



1. クライアントPCにstudentでログインします。

項目	值
ユーザ名	student
パスワード	admin@00

 旧ファイルサーバーにアクセスします 別紙<u>【設定シート】</u>の「旧ファイルサーバーの設定情報」に ある、コンピューター名 または IP アドレスでアクセスして ください。



3. 31ページのアクセス権どおりに、旧ファイルサーバー上の <u>全共有フォルダーにアクセスが可能</u>なことを確認します。 4-2:アセスメントツールで移行結果を 確認する



クライアントPCで「アセスメントツール」を実行して、 新NASに設定やデータが移行されたことを確認します。

 「アセスメントツール」
 (ShareAssesmentTool.exe)を 起動します。



新NASにアクセスします。ここでは
 旧ファイルサーバーの設定情報を利用します。

🖤 LAN I	DISK H アセスメ	ントツール			×
	ホスト		~	共有一覧	
-	共有名				
					2
					4
<u>88</u>	ユーザー名				3
?	パスワード				
ネットワ・	 ーク上のホストを:		[	実行	](4

- 「ホスト」に旧ファイルサーバーのコン ピューター名またはIPアドレスを入力し [共有一覧]をクリック
- 「共有名」は以下のみ選択
   ②開発部
   ②業務部
   ②経理部
   ②管理部
   <u>※上記以外は選択しない</u>
- ③ ユーザー名とパスワードは以下を入力。
   ユーザー名: student
   パスワード: admin@00
- ④ [実行]ボタンをクリック

3. 調査結果をテキストファイルとして ジーの場合): 前 朝政内 保存し、7ページで保存した、 旧ファイルサーバーでの事前調査 結果(テキストファイル)と 同じであることをご確認ください。 ※保存時は7ページと異なるファイル名で保存してください。

4. 「スタート」→ユーザーのアイコンをクリック→ 「**サインアウト**」を選択します。 4-3:旧ファイルサーバーのアクセス権が 新NASに移行されたことを確認する。 (user1)



1. クライアントPCにuser1でログインします。

項目	值
ユーザ名	user1
パスワード	iodata@01

旧ファイルサーバーにアクセスします
 別紙<u>【設定シート】</u>の「旧ファイルサーバーの設定情報」にある、コンピューター名 または IP アドレスでアクセスしてください。



3. 31ページのアクセス権どおりに、旧ファイルサーバーに アクセス制限がかかっていることを確認します。

以上で、新NASに旧ファイルサーバー上の共有フォルダーができ アクセス制限が旧ファイルサーバーと同様にかけられていることが 確認できました。



直接スタッフがお伺いして、お客様 の手元の移行元NASから移行先NAS ヘデータ移行作業を行います。

ISS-SET-R1 · · · ¥45,000

移行元NASと移行先NASの2台を 当社でお預かりして、データ移行 作業を代行いたします。

本サービスをご利用には各種条件がございます。詳しくはWEBページを御覧ください。